

沼津市西浦木負364

目的

海釣り人気スポットの木負堤防の向かいの立地にてカフェスタンドを運営。「気軽に立ち寄れる」がコンセプトで、テラス席・テイクアウトをメインとして回転効率を上げ、多くの釣り人の憩いの場の提供。オーシャンビューであることからリゾート気分を味わえるカフェとして、釣り人だけでなく、カフェを目的とした集客もしていき、綺麗な海を知ってもらう。

現状と目標

定住者ではないが、人の行き来のある西浦地区で新たに飲食店を運営することにより、満足度の向上と、カフェから綺麗な海を見ることで魅力度を上げる。またテラス席を設けて、喫煙所・休憩所を提供することにより、構えずに利用できるカフェスタンドとなり、多くの釣り人・地域の人、観光客の交流の場となる。尚、木負堤防徒歩圏内の飲食施設は自動販売機しかない。地域の方々に多く利用していただき、地元ならではの団結力のある地域を作っていく。そこで作られる団結力から地域の課題を解決していく。

活動と成果

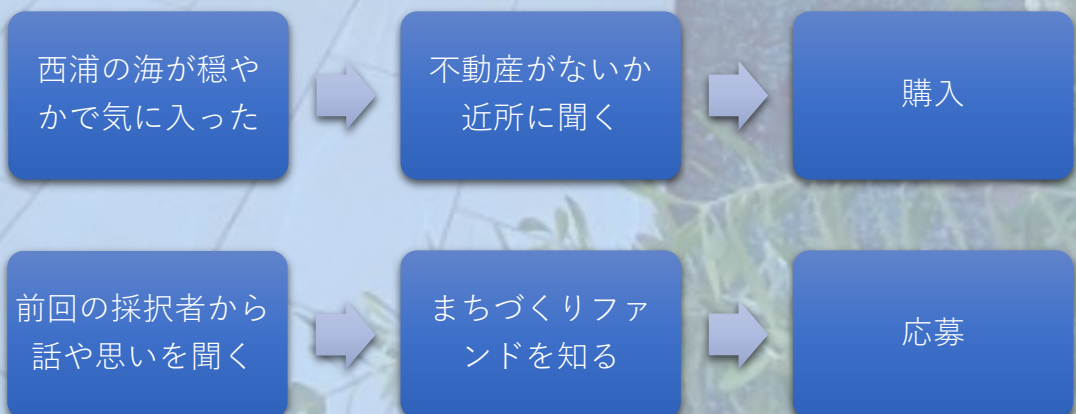
釣り人やららサンビーチ、大瀬崎へ向かう人で賑わう木負堤防の向かいに位置するオーシャンビューカフェテラスです。今まで周辺にはオシャレな空間がなく、海の見える空間を作成したことで近隣や旅行客に注目を浴びています。特に夏場は電話での問い合わせや来客が多く、素敵な海を身近で感じる施設を作ることができました。



ふり返り 課題

西浦の自然溢れた景観を損なわないようにさらに自然に溢れた環境を作りたい。植栽を植えたり、菜園スペースを作ったりすることで、来店して自然にも触れられるスペースを作り上げたい。地元の方が利用して憩いの場、情報共有ができる場として開放して地域活性化を図る。カフェテラスだからこそ、気軽に立ち寄れることをコンセプトとして多くの方を呼び込みたい。

相関図



西浦の海が穏やかで気に入ったため、近隣に土地がないか話をしたところ、近所の方から情報を得て、購入に至りました。まちづくりファンドを知ったきっかけも、前回の採択者から伺い、話を聞いたり思いなどを聞き、応募の流れとなりました。